

## 行政における住民参加の評価（チェックリスト）

行政において住民参加を進めるための要点をおさえ、自己評価により各自治体の弱点を把握し、改善に向けた努力をするための基礎資料として活用できる「まちづくりにおける住民参加の評価 チェックリスト」を提示したい。

評価は、「現状認識」、「情報の受発信と共有」、「知の蓄積と実践」、「住民参加のシステムづくり」及び「職員の意識向上（自己研鑽）」の5つの項目について0～3点の4段階でチェックする方法で行う。

### 1．現状認識（0～21点）

まず、現状認識において、住民参加、協働に関わる主体である市町村長、行政職員、及び住民がそれぞれ住民参加にどのような認識をもっているかについてチェックする。ここでは、住民参画型まちづくりの最初の一步が踏み出せるレベルに達しているのか、既に素地が出来上がっているか否かについて確認していただきたい。

### 2．情報の受発信と共有（0～69点）

第二に、情報の受発信と共有に関して、情報受発信の基本姿勢、住民への情報発信、住民からの情報受信、庁内での情報の受発信、行政のナレッジ・マネジメントへの取り組み状況についてチェックする。

ここでは、住民参画型まちづくりのプロセスにおいて、最も重要な各主体間のコミュニケーションが効果的に、かつシステム

として機能しているか否かについて確認していただきたい。

### 3．知の蓄積と実践（0～30点）

第三に、知の蓄積と実践について、住民活動のきっかけづくり、地域における住民活動の実践、新しいコミュニティづくりについてチェックする。

ここでは、ひとつの取り組みを契機として住民参加、協働が派生的、発展的に広がる可能性を持っているか否かについて確認していただきたい。

### 4．住民参加のシステムづくり（0～18点）

第四に、住民参加のシステムづくりについて、住民参加への支援策、条例等による支援についてチェックする。

ここでは、まちづくりがシステムとして体系化され、地域の主体性や独自性が発揮できる環境が整っているか否かについて確認していただきたい。

### 5．職員の意識向上（自己研鑽）（0～24点）

最後に、職員研修、情報および知の交流の場、全体評価についてチェックする。

ここでは、行政職員の意識改革が行われ、住民参画型まちづくりに関して、少なくとも行政職員による「意識の壁」が取り払われる可能性があるか否かについて確認していただきたい。

# まちづくりにおける住民参加の評価 チェックリスト

## 目的

- 1) 行政において住民参加を進めるための要点をおさえ、自己評価により不足部分を認識すること。
- 2) 各自治体の弱点を把握し、全体として改善に向けた努力をするための基礎資料とする。

## 1. 現状認識

### チェック方法

- 「3」...かなりある, 行っている
- 「2」...おおむねある, 行っている
- 「1」...ほとんどない, 行っていない
- 「0」...わからない

### (1) 市町村長の認識

1. 市町村長は、まちづくりにおける住民参加の必要性を職員や住民に対して語り、指示を出していますか。
2. 市町村長は、自ら住民との直接対話をするよう心がけていますか。

### (2) 市町村職員の認識

1. 市町村職員一人ひとりが住民参加の必要性を認識していますか。
2. 市町村職員からのボトムアップによる住民参加の取り組みを進めていますか。
3. 住民参加による計画策定や行政施策の推進により、住民との距離が縮まることを実感できる職員はいますか。

### (3) 住民の意識

1. 行政依存を脱し、市民の手によるまちづくりの推進の必要性を、理解している住民がいますか。
2. 住民は行政への要望のみではなく、自ら動くことがありますか。

## 2. 情報の受発信と共有

### チェック方法

- 「3」...自分の全ての仕事（事業）の中で8割以上行っている
- 「2」...自分の全ての仕事（事業）の中で5割以上8割未満行っている
- 「1」...自分の全ての仕事（事業）の中で5割未満しか行っていない
- 「0」...自分の担当する仕事（事業）には該当しない

### (1) 情報受発信の基本姿勢

1. 住民はどのような情報を求めているか、常に念頭においていますか。
2. 難しい内容でも、平易な言葉づかいやイラスト等を使用して、分かりやすく伝える努力をしていますか。
3. 問題解決や計画作成の際に多様なツールを用いて、住民と情報交換をしていますか。
4. 住民が行政に対して述べた意見の中で、行政に反映されたものがある場合、その結果を住民にも知らせる努力をしていますか。

### (2) 住民への情報発信

1. 広報誌の発行やホームページを活用して、事業や計画づくりの進捗状況を知らせていますか。
2. 出前講座や移動市町村長室などにより、行政が地域に出向いて情報発信をしていますか。
3. 地域に関係のある新たな課題について、地域住民に対して適確・迅速に必要な情報を発信していますか。
4. 既存の行政サービスの内容や料金の変更について、必要な人にタイミングよく知らせていますか。
5. テーマや課題、あるいは対象となる住民によって情報の発信方法を工夫していますか。

### (3) 住民からの情報受信

1. 住民の相談には親切に気軽に応じていますか。
2. 住民に対するアンケート調査やモニター調査等を定期的に、または必要に応じて行っていますか。
3. 各種計画作成や施策づくりにおいて、パブリック・コメントを求めていますか。
4. 各種審議会や委員会等において、住民が意見を言いやすいような資料づくり、雰囲気づくりに努めていますか。

( 4 ) 庁内での情報の受発信

- 1 . 各事業の概要がすぐに分かるよう書類を作成し、保管していますか。
- 2 . 事業の進行状況が誰にでもすぐ分かるようにファイルが共有されていますか。
- 3 . 他の部署とも関連する事業については、庁内委員会等を設置し、事業の目的や進捗状況を知らせ、議論していますか。
- 4 . 庁内 LAN 等により、職員間の情報共有が迅速にできるようになっていますか。
- 5 . 庁内 LAN 等情報ネットワークに対するセキュリティは万全だと思いますか。

( 5 ) 行政のナレッジ・マネジメントへの取り組み状況

- 1 . 住民や住民団体等の活動は体系的に整理していますか。
- 2 . また、それらの情報は共有できる環境にありますか。
- 3 . 職員の人事異動があっても、行政サービスの水準が変わらないように工夫・調整していますか。
- 4 . 住民参加の手法を職員間で共有するために、職員研修や勉強会をしていますか。
- 5 . 住民ニーズに対して、適確・柔軟に対応できる組織になっていますか。

### 3 . 知の蓄積と実践

チェック方法

- 「 3 」...自分の全ての仕事（事業）の中で8割以上行っている
- 「 2 」...自分の全ての仕事（事業）の中で5割以上8割未満行っている
- 「 1 」...自分の全ての仕事（事業）の中で5割未満しか行っていない
- 「 0 」...自分の担当する仕事（事業）には該当しない

( 1 ) 住民活動のきっかけづくり

- 1 . 住民参加によるまちづくりの事例を勉強し、取り入れるよう努力していますか。
- 2 . 地域住民の話を聞き、課題をつかむよう努力していますか。
- 3 . 各種事業の推進や、計画作成の際に広く住民に参加を促していますか。

( 2 ) 地域における住民活動の実践

- 1 . あなたが担当する分野において住民活動や住民参加の状況を把握していますか。
- 2 . 参加した住民は活動に満足していますか。
- 3 . 住民活動の状況を広く報告する場はありますか。
- 4 . あなたご自身は、住民活動に参加していますか。

( 3 ) 新しいコミュニティづくり

- 1 . 町内会や老人会等の既存組織に新しい活動の動きはありますか。
- 2 . 町内会や自治会の区域を越えた住民活動がありますか。
- 3 . 複数の住民活動が横の連携を図っていますか。

4 . 住民参加のシステムづくり
------------------

チェック方法

- 「 3 」...十分だと思う
- 「 2 」...おおむね十分だと思う
- 「 1 」...十分ではない
- 「 0 」...そのような地域活動がない

( 1 ) 住民参加への支援策

- 1 . 住民の求める情報やノウハウ、知識を提供していますか。
- 2 . 行政サービスとして提供していたものを、住民活動組織に委託すること  
がありますか。
- 3 . 住民の自主的な活動の相談窓口を設けていますか。
- 4 . 住民活動への支援策は体系づけられていますか。

( 2 ) 条例等による支援

- 1 . まちづくりに対する住民参加に関する条例を制定していますか。
- 2 . 住民からの相談を総合的に受け付ける窓口がありますか。

## 5 . 職員の意識向上（自己研鑽）

### チェック方法

- 「 3 」...十分だと思う
- 「 2 」...おおむね十分だと思う
- 「 1 」...十分ではない
- 「 0 」...そのような地域活動がない

### （ 1 ）職員研修

- 1 . 職員研修の内容や成果等について住民に公表をしていますか。
- 2 . 新人研修では、必ず住民に直面する場を設けていますか。
- 3 . 外部から新しい情報や技術を積極的に導入していますか。

  
  

### （ 2 ）情報および知の交流の場

- 1 . 首長と職員のコミュニケーションは十分とれていますか。
- 2 . 職場に部・課・系の枠を越えた職員間の情報交換の機会がありますか。
- 3 . 個人の知識やノウハウを出し合うオープンな組織になっていますか。
- 4 . 積極的に情報を提供した職員が評価される仕組みがありますか。

  
  
  

### （ 3 ）全体評価

- 1 . あなたの自治体は住民参加によるまちづくりが進んでいると思いますか。